市民社会に開かれた最高裁をつくるために
～2つの改革提言の実現に向けて

日時　2026年11月21日(土)　12時30分～17時

場所　青山学院大学10号館2階第23会議室　およびオンライン

参加費　会議室参加・1000円(学生・院生・修習生500円)
オンライン参加・無料

主催：日本民主法律家協会
共催：自由法曹団・青年法律家協会弁護士学者合同部会・
日本労働弁護団・社会文化法律センター
協賛：全司法労働組合

会場案内





青山学院大学

- JR山手線、JR埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線　他
「渋谷駅」より徒歩10分
- 東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)
「表参道駅」より徒歩5分

参加申込方法

- 右記QRコードからお申込み下さい。
- 宇賀克也氏への質問および後半の討議で発言したいことがありましたら参加申込みフォームにご記入ください。とりまとめの都合上11月11日㈬までにお寄せください。
- ファクス、メールでもお申込みいただけます。

お申込みの際は

- お名前
- ご連絡先(電話番号、メールアドレス)
- 参加場所　青山学院大 or オンライン
- 職業・所属

をお知らせ下さい。

お願い

オンライン参加は無料ですが、集会成功のためのカンパを募集しています。ご協力いただけますと幸いです。

ゆうちょ銀行　00120-3-53802
三井住友銀行 京橋支店 普通 4131818
口座名義はいずれも「日本民主法律家協会」です。

ご注意

今回の集会は運営の都合で開始時刻を早め、**12時30分開会**です。開始時刻に御注意ください。

〈集会事務局〉
日本民主法律家協会
〒160-0022　東京都新宿区新宿 1-14-4 AMビル2階
TEL 03-5367-5430　FAX 03-5367-5431
Mail　info@jdla.jp　URL　http://www.jdla.jp/

第56回司法制度研究集会のご案内

◆

司法制度研究集会（司研集会）は、最高裁をはじめとする司法が市民の権利救済に十分に応えてこなかったとの問題意識のもと、理論と実践を通じ、司法の独立や人権・民主主義の擁護に向けた議論を重ねてきました。

近年は最高裁の構造問題に着目し、昨年の集会では、「最高裁判事の任命手続きの透明化（諮問委員会の再生や国会聴聞会設置）」と「国民審査の実効化（三択化や記載順の工夫など）」という2つの改革提言を発表しました。こうした改革を実現することで、最高裁判所に対する市民による監視が機能するとともに、よりよい緊張関係を構築することができます。

今年の集会は、「市民社会に開かれた最高裁をつくるために　～２つの改革提言の実現に向けて」のテーマで開催します。メイン企画として元最高裁判事の宇賀克也氏を講師に招き、「法の支配と最高裁改革　～最高裁判事としての経験から」と題した基調講演と質疑応答を行います。後半では、少数者の権利保障に尽力された宇賀氏の実践と提言を踏まえ、会場からの発言を交えて、最高裁改革の議論を深めます。

最高裁改革に向けた機運を高める第一歩として、多くの法律家や市民のご参加をお待ちしています。

市民社会に開かれた最高裁をつくるために
～２つの改革提言の実現に向けて

12:00 開場／オンライン受付開始

12:30 **開会**

今回の集会は開始時刻を早め**12時30分開会**です。
開始時刻に御注意ください。

12:40 基調講演　**宇賀克也**氏（元最高裁判事）

法の支配と最高裁改革
～最高裁判事としての経験から

〈休憩〉

15:00 全体討論

17:00 閉会



1978年　東京大学法学部卒業
1994年　同大大学院法学政治学研究科教授（行政法）
2019年3月　最高裁判事（第３小法廷）
2025年7月　同　退官

著書
『管見　最高裁判所』（有斐閣／2026.5.）『行政法概説Ⅱ行政救済法第８版』（有斐閣／2025.11.）『行政の実効性確保　行政代執行を中心として』（勁草書房／2024.12.）等

「２つの改革提言」とは？

昨年11月に行なわれた第55回司法制度研究集会で採択された、最高裁改革のための提言です。こちらのQRコードからご覧下さい。